

新型コロナによる インバウンド市場への影響

観光経済研究部 地域活性化室

主任研究員 柿島 あかね

調査概要

調査名	DBJ・JTBF アジア・欧米豪 訪日外国人旅行者の意向調査 (2020年度 新型コロナ影響度 特別調査)
調査方法	インターネットによる調査
調査実施時期	2020年6月2日～2020年6月12日
調査地域	韓国、中国、台湾、香港、タイ、シンガポール、マレーシア、インドネシア、アメリカ、オーストラリア、イギリス、フランスの12地域 ※ 中国は北京および上海在住者のみ（割合は北京50%：上海50%） ※ アメリカ、オーストラリア、イギリス、フランスの4地域は2016年度調査から加わった。
調査対象者	20歳～59歳の男女、かつ、海外旅行経験者 ※ 中国-香港-マカオ間、マレーシア-シンガポール間、タイ-マレーシア間、アメリカ-カナダ・メキシコ・ハワイ・グアム間、オーストラリア-ニュージーランド間、イギリス・フランス-欧州各国間の旅行については、海外旅行経験から除く
有効回答者数	上記各地域に居住する住民計6,266人 ※ 詳細は下図参照

(人)

項目	全体	アジア全体									欧米豪全体				
		韓国	中国	台湾	香港	タイ	シンガポール	マレーシア	インドネシア	アメリカ	オーストラリア	イギリス	フランス		
男性	3,177	2,101	266	264	261	252	264	266	263	265	1,076	271	268	259	278
女性	3,089	2,093	263	284	269	259	257	251	257	253	996	249	257	246	244
総計	6,266	4,194	529	548	530	511	521	517	520	518	2,072	520	525	505	522

本調査の構成と本日の調査報告内容

1 2019年12月～2020年5月の海外訪問 行動

本日の調査報告内容

2 2020年の海外訪問等 意識

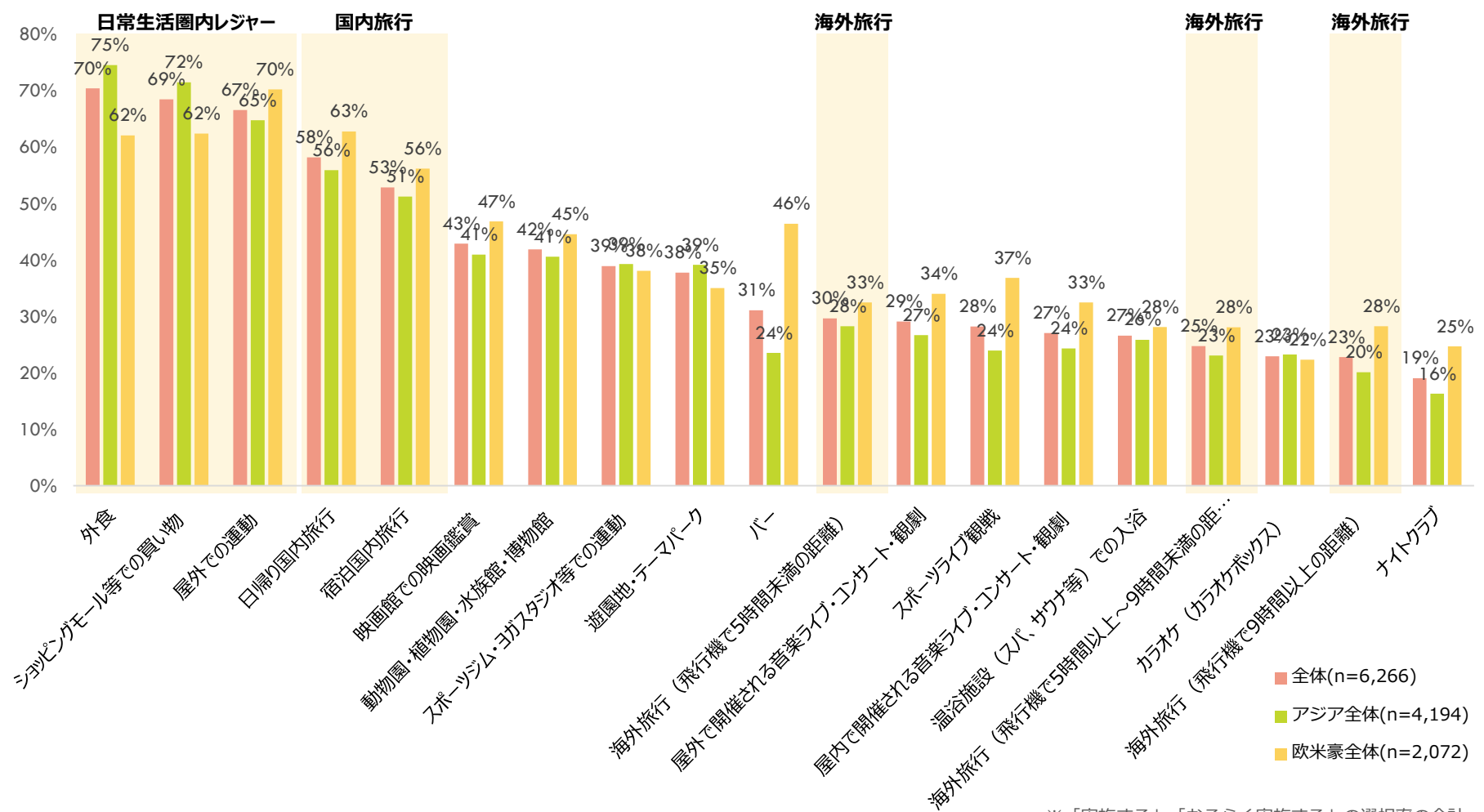
3 新型コロナ終息後の海外観光旅行 意識

4 新型コロナ終息後の訪日 意識

レジャーは日常生活圏内、国内旅行、海外旅行の順で回復

今後6カ月以内に実施するレジャー全般※

(回答者全体の割合で降順ソート)

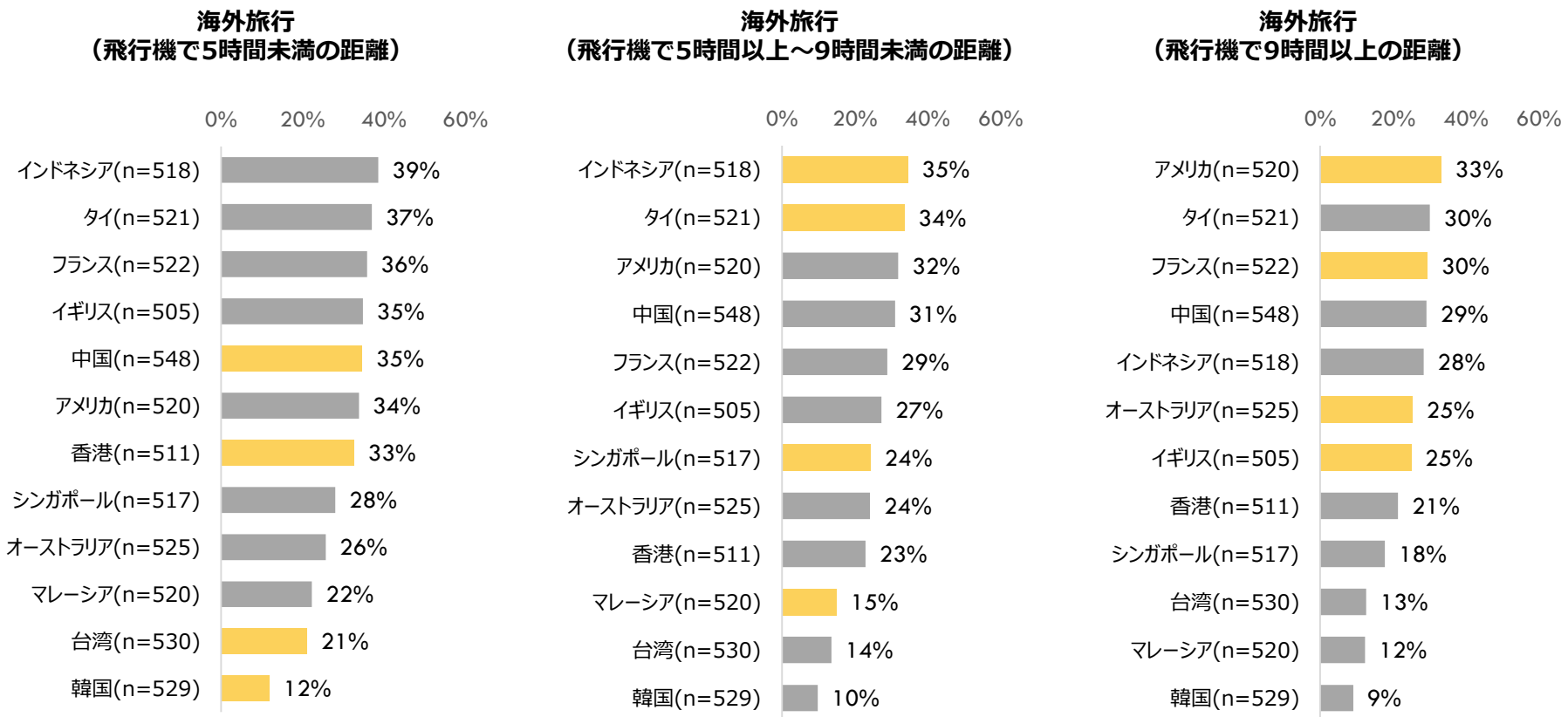


※「実施する」「おそらく実施する」の選択率の合計

出典：DBJ・JTBF アジア・欧米豪 訪日外国人旅行者の意向調査 (2020年度 新型コロナ影響度 特別調査) より (公財) 日本交通公社作成

東アジアは海外旅行に慎重な姿勢 インドネシア・タイ・アメリカ等は日本を含む海外旅行の実施に意欲的

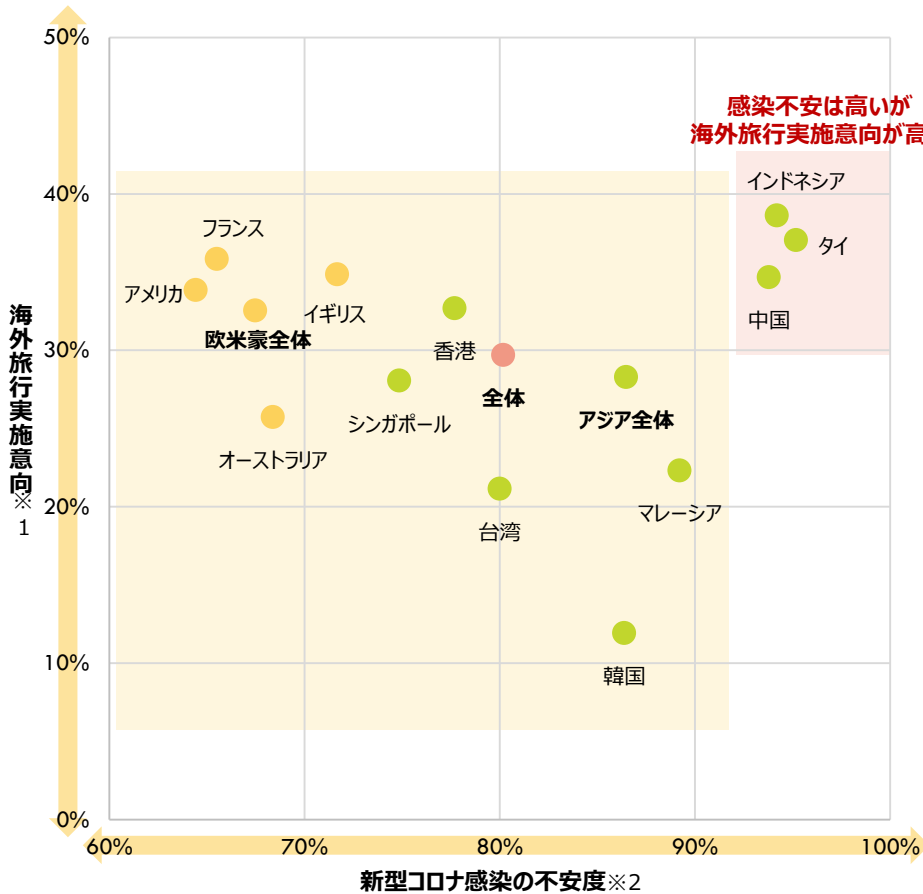
2020年の海外旅行の実施意向



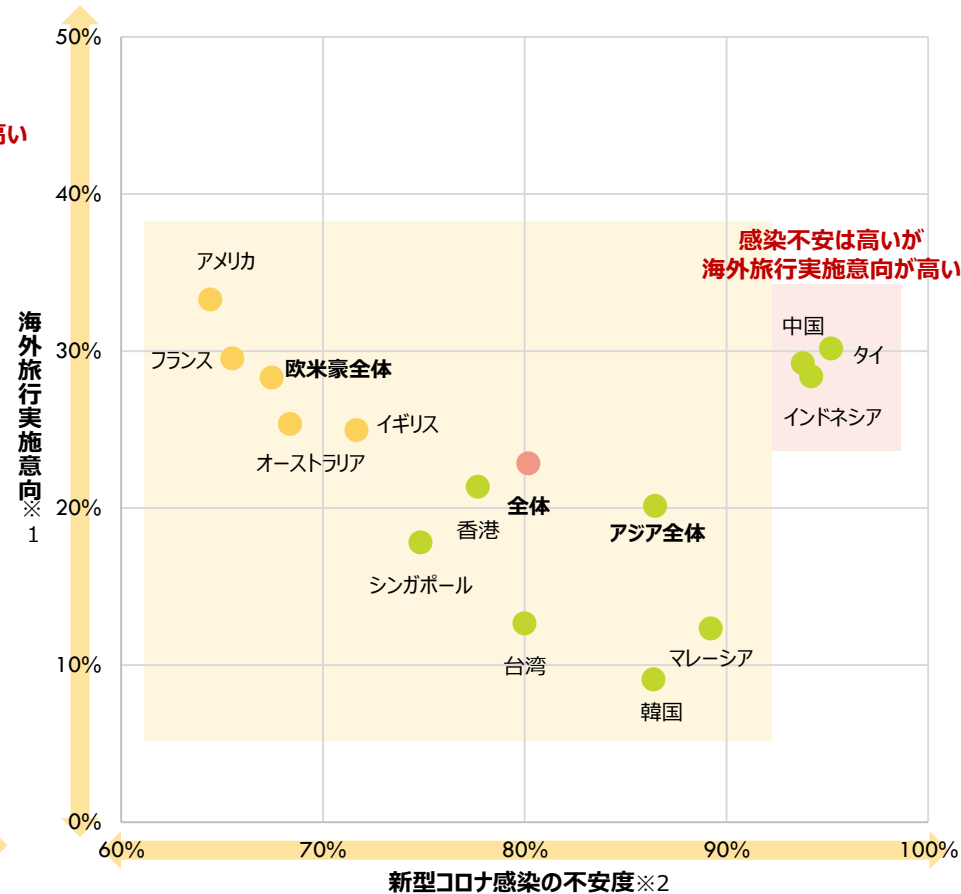
※「実施する」「おそらく実施する」の選択率の合計
出典：DBJ・JTBF アジア・欧米豪 訪日外国人旅行者の意向調査（2020年度 新型コロナ影響度 特別調査）より（公財）日本交通公社作成

感染不安が高いほど海外旅行の実施意向は低い傾向 ただし、アジアでは感染不安が高くて海外旅行実施意向が高い国も

感染不安と海外旅行（飛行機で5時間未満）実施意向



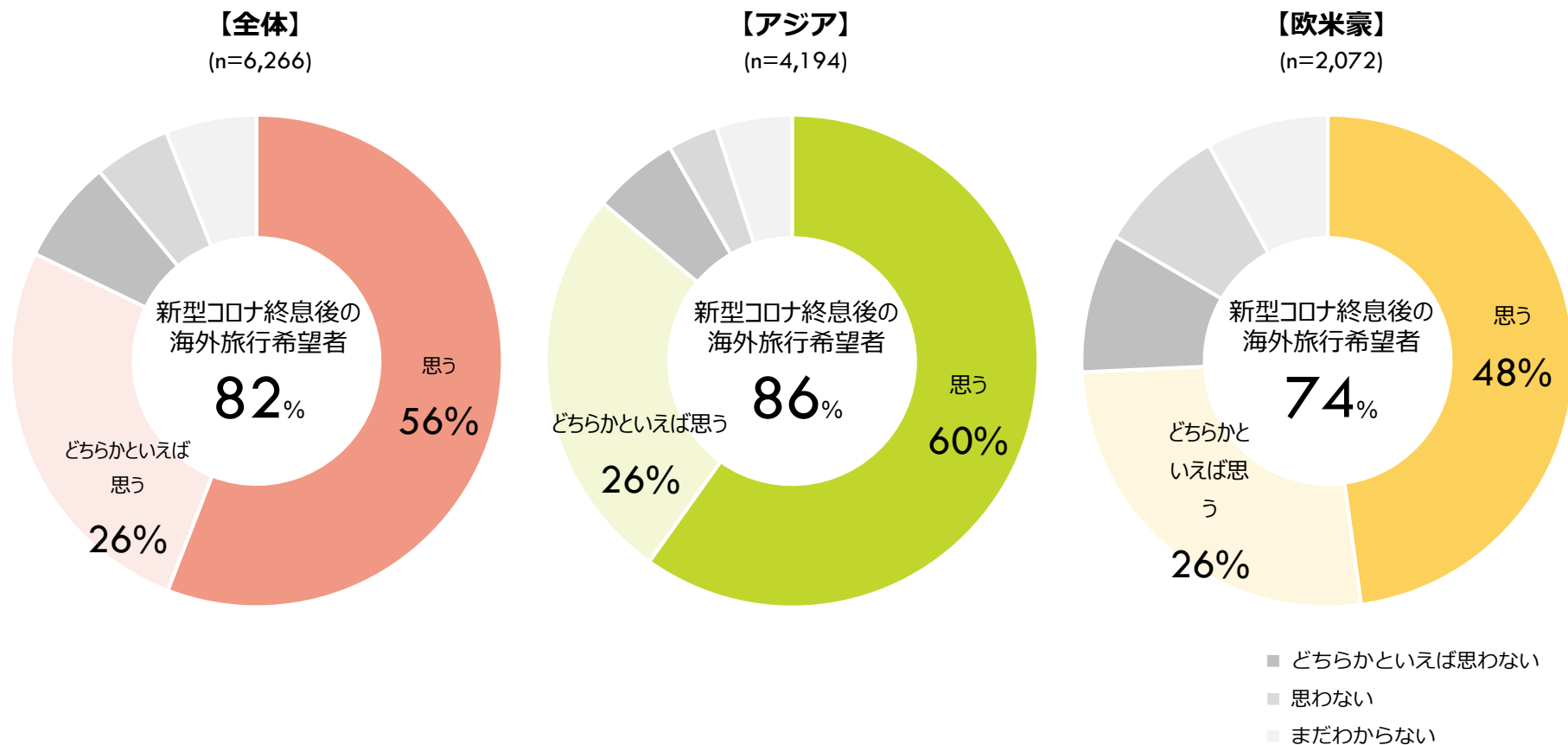
感染不安と海外旅行（飛行機で9時間以上）実施意向



※1：「実施する」、「おそらく実施する」の合計／※2：「不安がある」、「やや不安がある」の合計

出典：DBJ・JTBF アジア・欧米豪 訪日外国人旅行者の意向調査（2020年度 新型コロナ影響度 特別調査）より（公財）日本交通公社作成

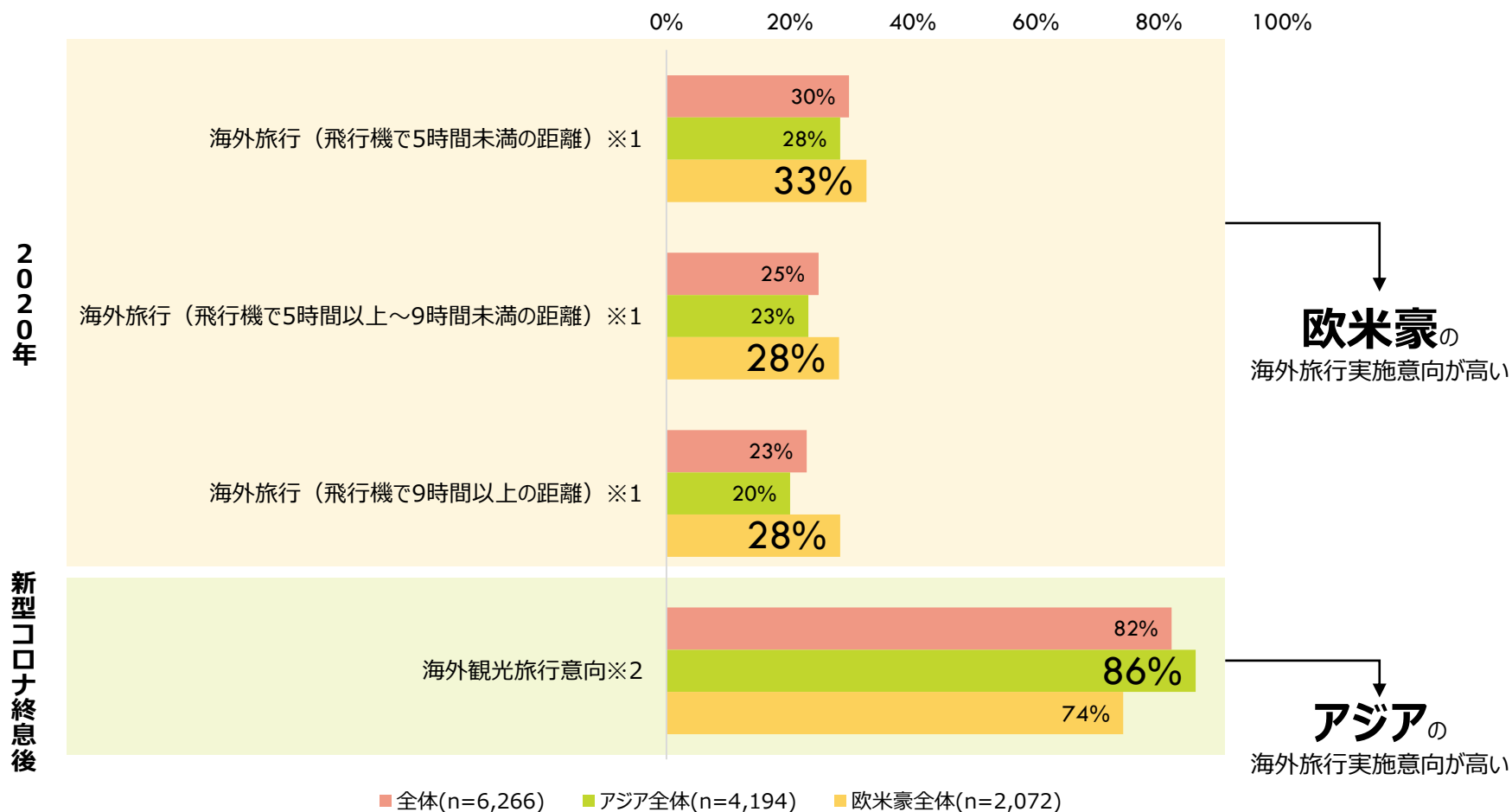
新型コロナ終息後はアジアで高い海外旅行意向



出典：DBJ・JTBF アジア・欧米豪 訪日外国人旅行者の意向調査（2020年度 新型コロナ影響度 特別調査）より（公財）日本交通公社作成

アジア各国・地域では欧米豪と比較して海外旅行実施に際して新型コロナ終息を重視

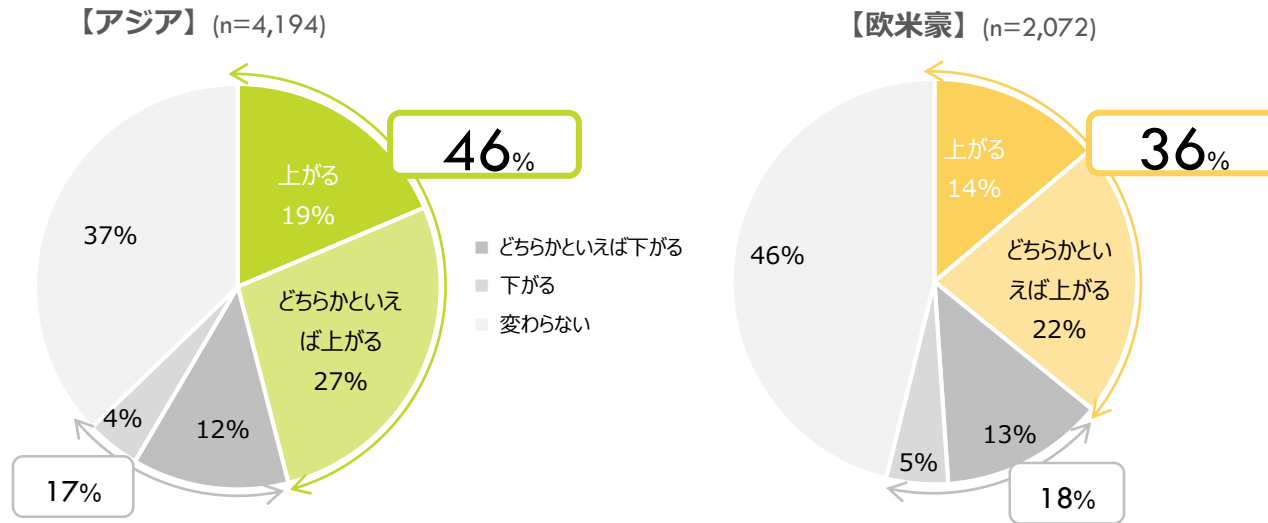
2020年と新型コロナ終息後の海外訪問意向の比較



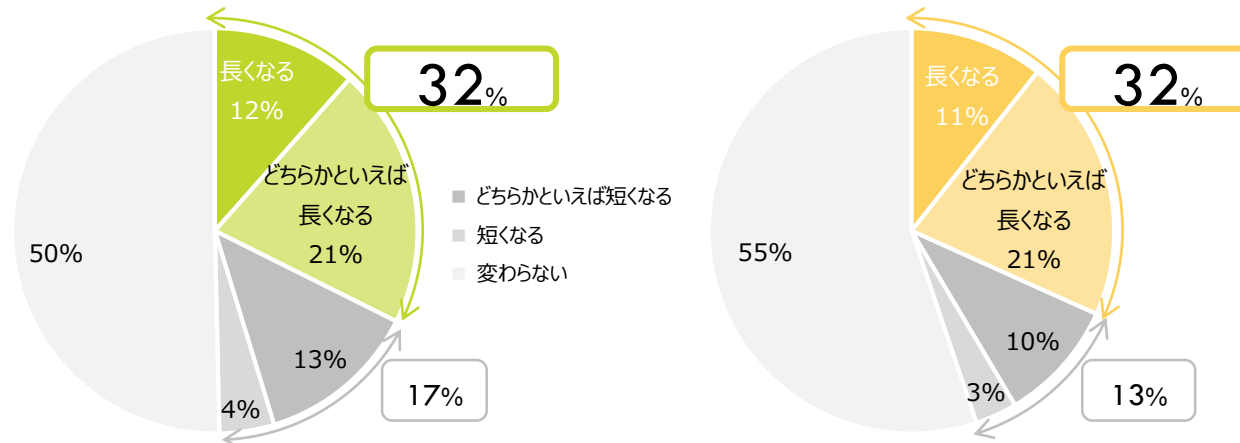
※1: 「実施する」「おそらく実施する」の選択率の合計 / ※2: 海外旅行をしたいと「思う」「どちらかと言えば思う」の選択率の合計
 出典: DBJ・JTBF アジア・欧米豪 訪日外国人旅行者の意向調査 (2020年度 新型コロナ影響度 特別調査) より (公財) 日本交通公社作成

新型コロナ終息後の海外旅行は消費単価上昇および長期滞在化の可能性

新型コロナの終息後、海外観光旅行の**予算**はどのように変化するか



新型コロナの終息後、海外観光旅行の**滞在日数**はどのように変化するか



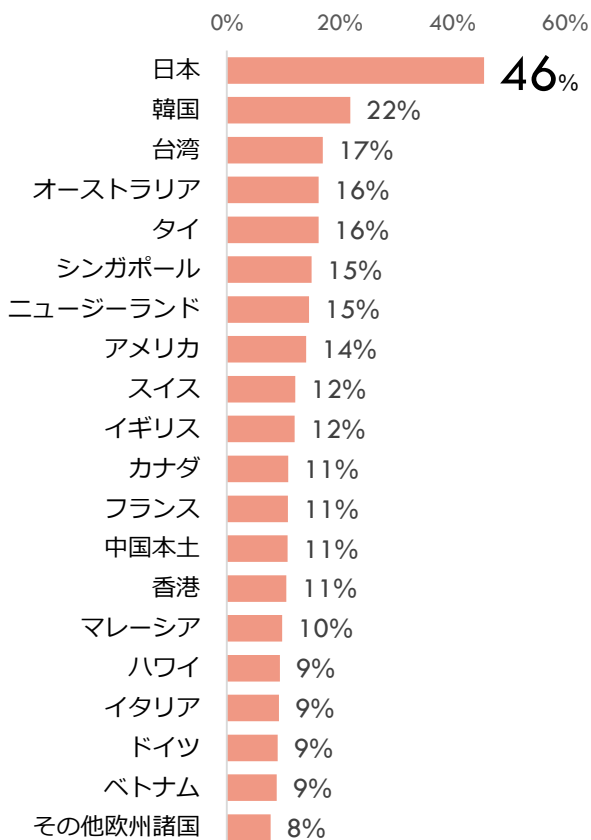
出典：DBJ・JTBF アジア・欧米豪 訪日外国人旅行者の意向調査（2020年度 新型コロナ影響度 特別調査）より（公財）日本交通公社作成

新型コロナ終息後においても海外観光旅行先としての日本人気は継続

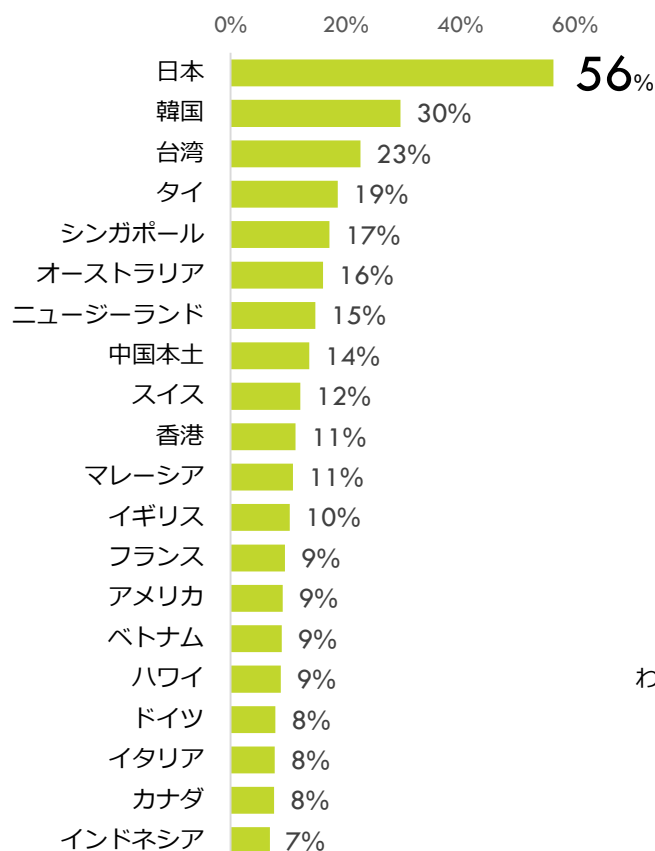
新型コロナの流行終息後に観光旅行したい国・地域

(上位20の国・地域で降順ソート)

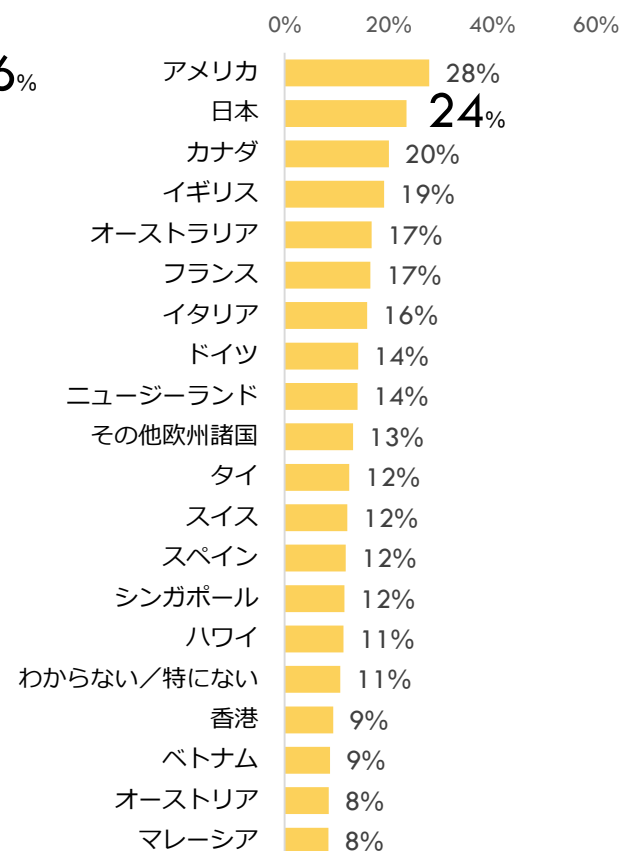
【全体】 (n=5,662)



【アジア全体】 (n=3,822)



【欧米豪全体】 (n=1,840)



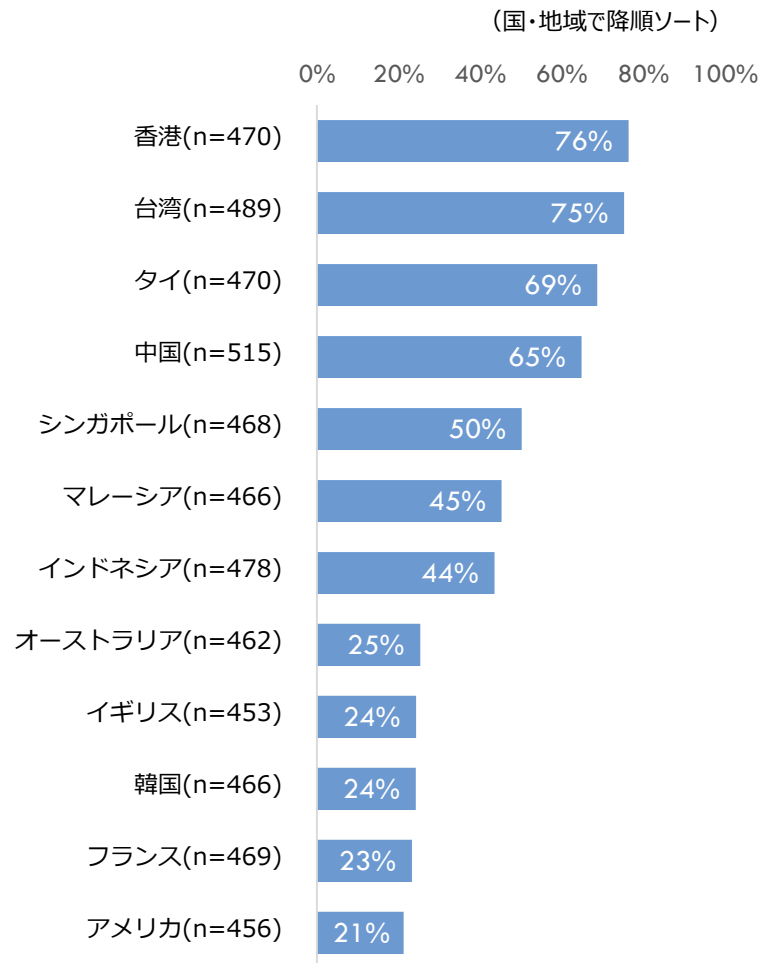
出典：DBJ・JTBF アジア・欧米豪 訪日外国人旅行者の意向調査（2020年度 新型コロナ影響度 特別調査）より（公財）日本交通公社作成

希望する海外観光旅行先として多くの国で日本が1位 香港、台湾の訪日人気は特に根強い

新型コロナの流行終息後に観光旅行したい国・地域
(上位5位)

	韓国		中国		台湾	
1位	日本	24%	日本	65%	日本	75%
2位	ハワイ	24%	韓国	25%	韓国	30%
3位	スイス	21%	シンガポール	17%	ニュージーランド	18%
4位	ベトナム	20%	ハワイ	16%	オーストラリア	16%
5位	グアム	18%	ニュージーランド	15%	スイス	14%
	香港		タイ		シンガポール	
1位	日本	76%	日本	69%	日本	50%
2位	台湾	47%	韓国	34%	台湾	32%
3位	韓国	29%	中国本土	20%	韓国	29%
4位	タイ	27%	シンガポール	16%	タイ	27%
5位	オーストラリア	16%	香港	14%	オーストラリア	22%
	マレーシア		インドネシア		アメリカ	
1位	日本	45%	日本	44%	日本	21%
2位	台湾	33%	シンガポール	33%	イギリス	20%
3位	韓国	32%	韓国	28%	イタリア	18%
4位	中国本土	22%	マレーシア	19%	フランス	18%
5位	オーストラリア	20%	オーストラリア	17%	オーストラリア	17%
	オーストラリア		イギリス		フランス	
1位	日本	25%	アメリカ	39%	アメリカ	25%
2位	アメリカ	21%	日本	24%	日本	23%
3位	イギリス	18%	カナダ	23%	カナダ	20%
4位	シンガポール	18%	オーストラリア	21%	わからない/特にな	15%
5位	カナダ	17%	ニュージーランド	21%	オーストラリア	12%

新型コロナの流行終息後に日本を観光旅行したい割合
(国・地域別)

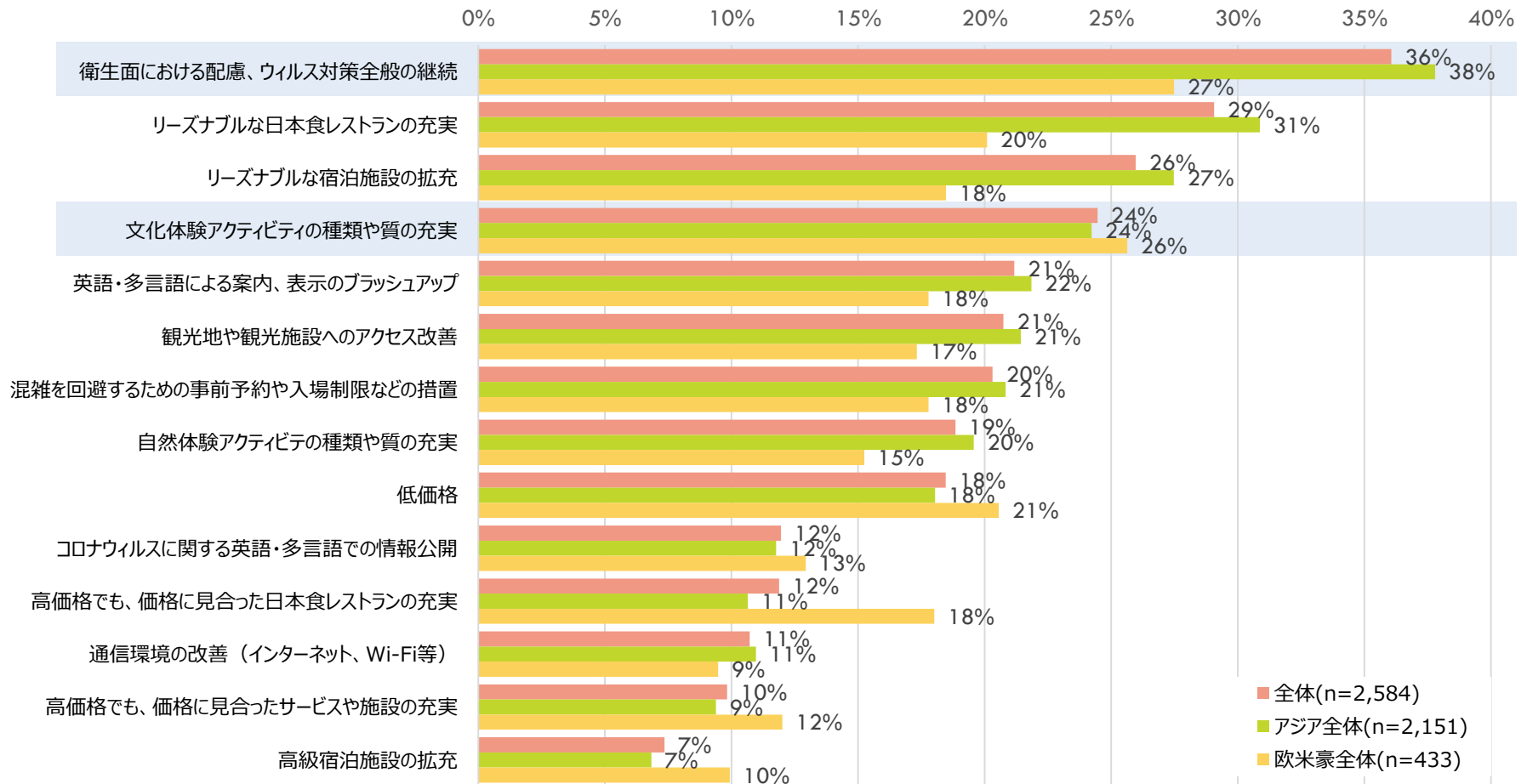


出典：DBJ・JTBF アジア・欧米豪 訪日外国人旅行者の意向調査（2020年度 新型コロナ影響度 特別調査）より（公財）日本交通公社作成

訪日旅行への期待は“衛生面の配慮”と“文化体験アクティビティ” 新型コロナ終息後、衛生面への配慮は“当たり前品質”ではなくなる？

新型コロナ終息後の訪日旅行全般に期待したいこと

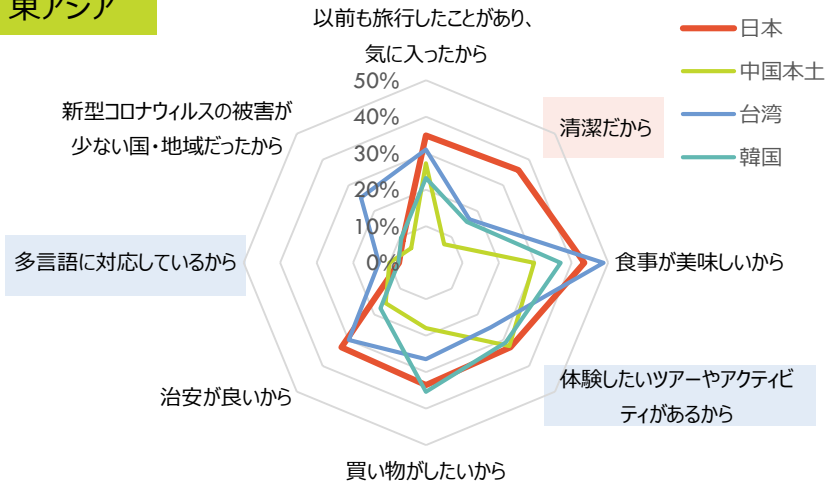
回答はあてはまるもの3つまで
(回答者全体の割合で降順ソート)



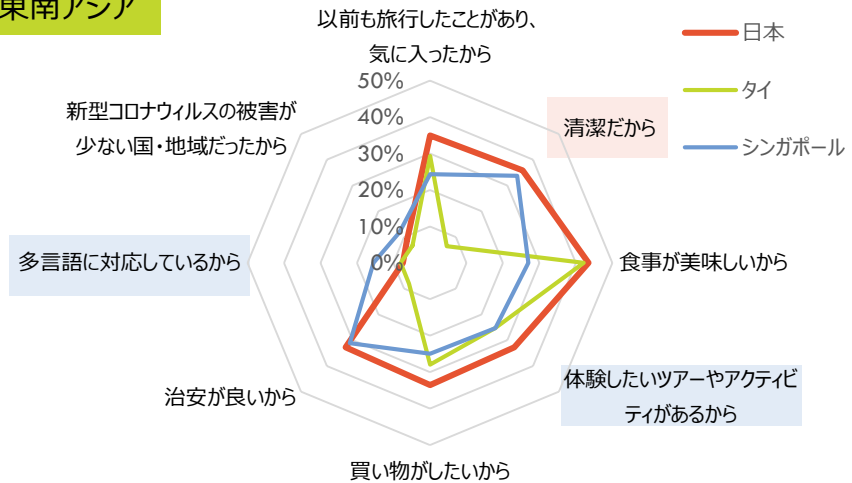
出典：DBJ・JTBF アジア・欧米豪 訪日外国人旅行者の意向調査（2020年度 新型コロナ影響度 特別調査）より（公財）日本交通公社作成

日本の強みは“清潔さ”、課題は“体験アクティビティ”と“多言語対応”

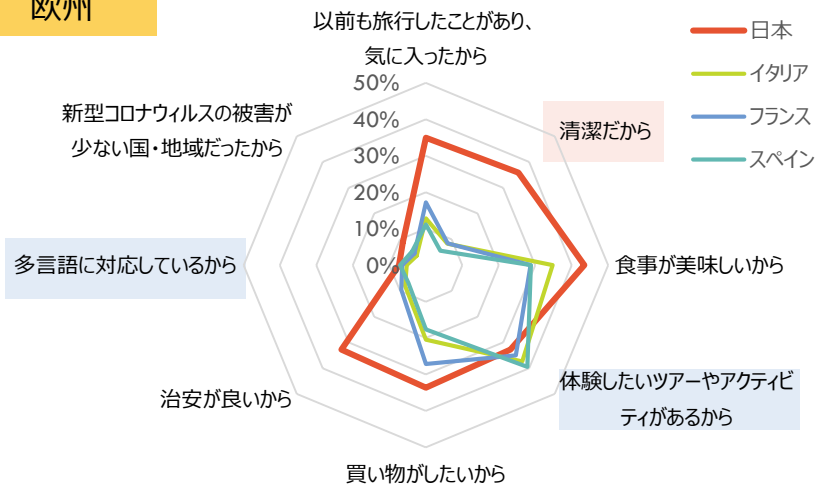
東アジア



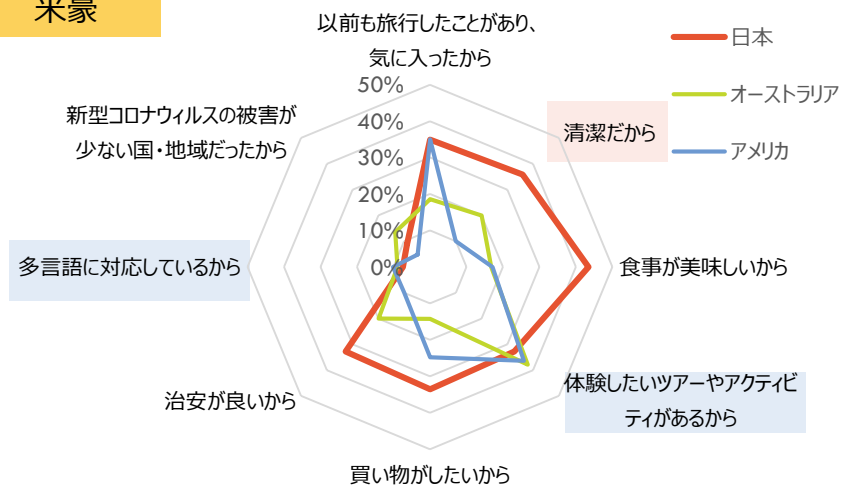
東南アジア



欧州



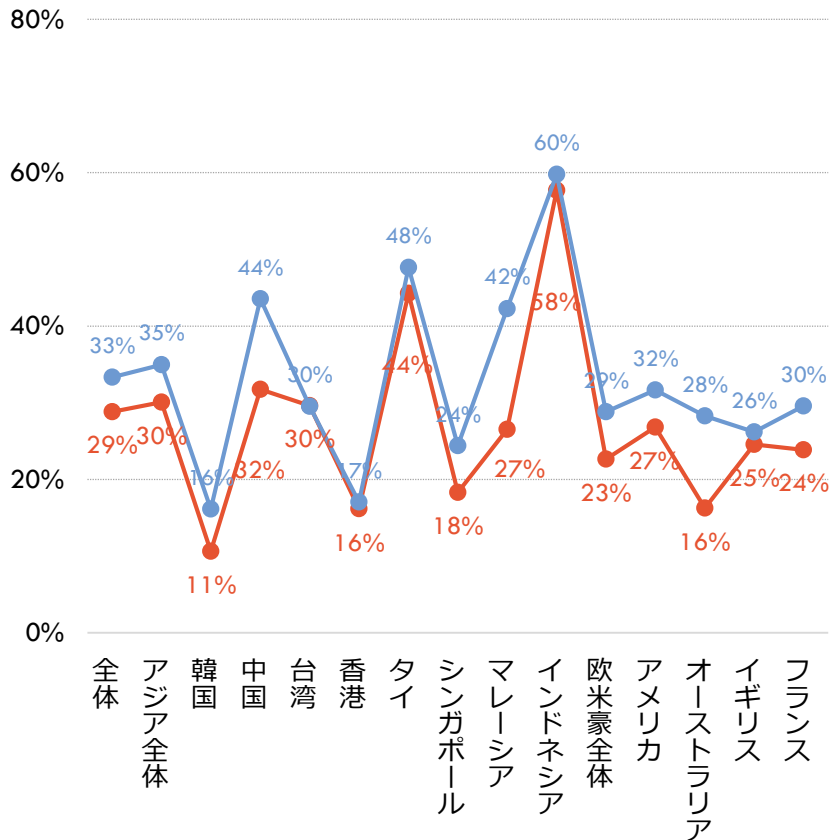
米豪



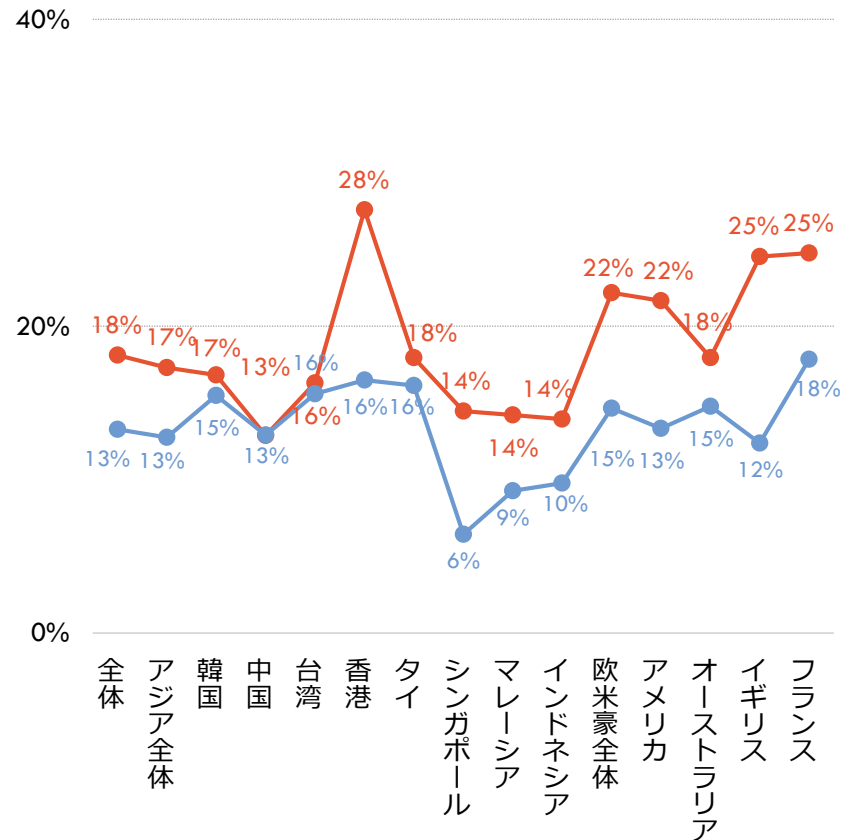
出典：DBJ・JTBF アジア・欧米豪 訪日外国人旅行者の意向調査（2020年度 新型コロナ影響度 特別調査）より（公財）日本交通公社作成

コロナ後の訪日旅行のスタイルはどう変わるのか① 三密を回避した旅行形態へ

フルパッケージツアー



ダイナミックパッケージ

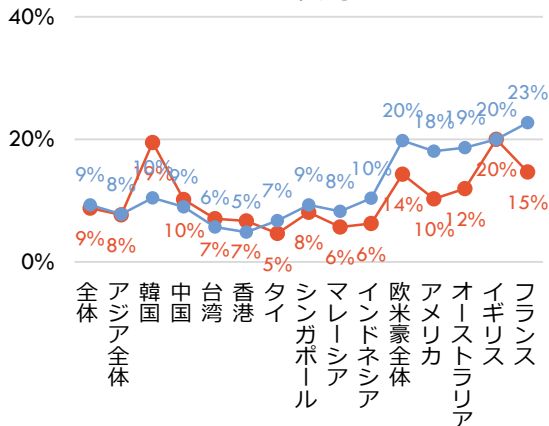


● 2020年度新型コロナ影響度特別調査 (訪日希望者) ● 2019年度通常調査 (訪日希望者)

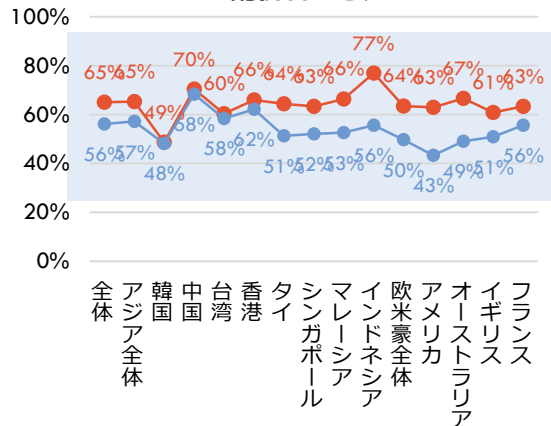
出典：DBJ・JTBF アジア・欧米豪 訪日外国人旅行者の意向調査 (2019年度版・2020年度 新型コロナ影響度 特別調査) より (公財) 日本交通公社作成

コロナ後の訪日旅行のスタイルはどう変わるのか② 訪日旅行は行動履歴がわかる近い人と

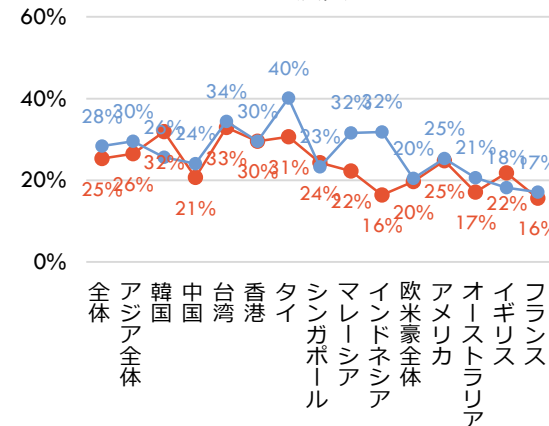
一人で



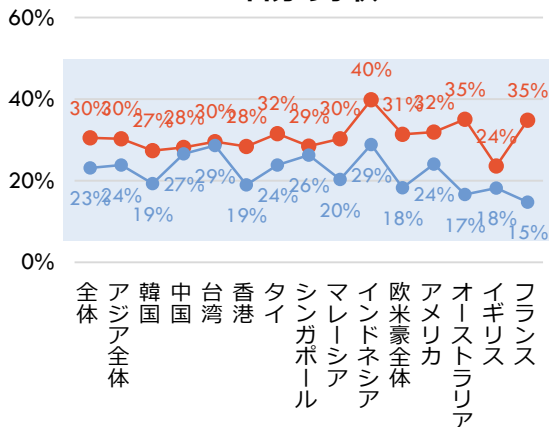
配偶者・恋人



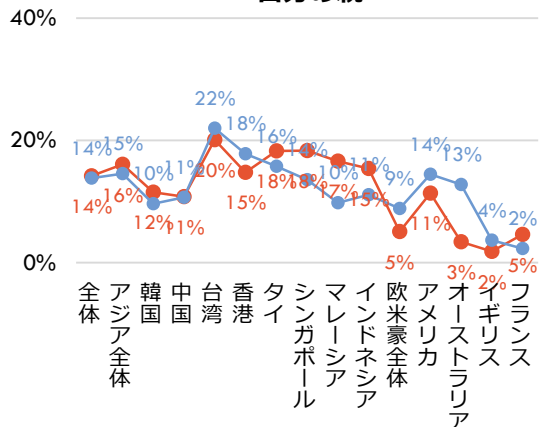
友人



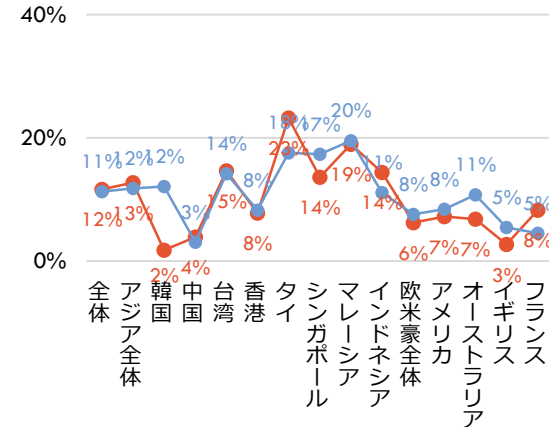
自分の子供



自分の親



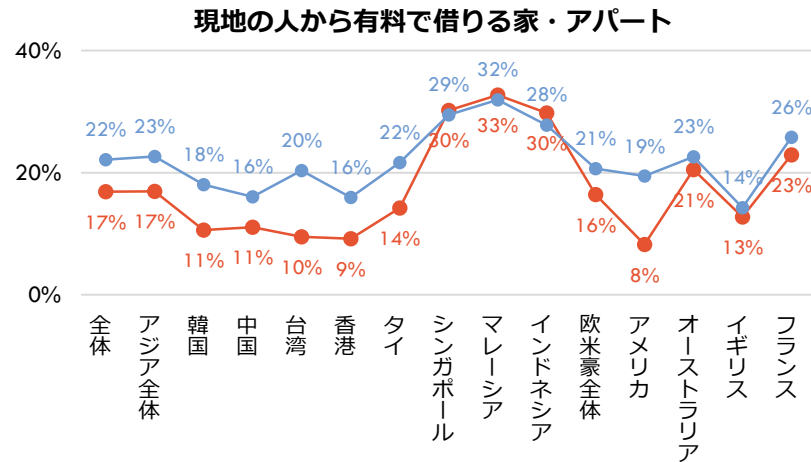
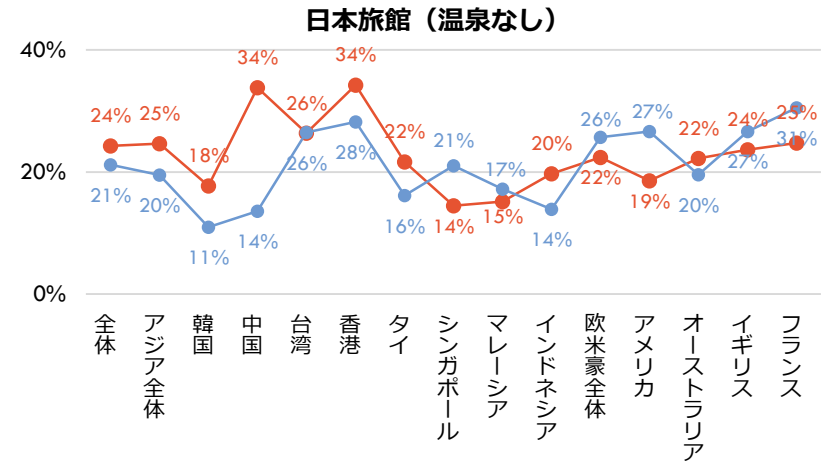
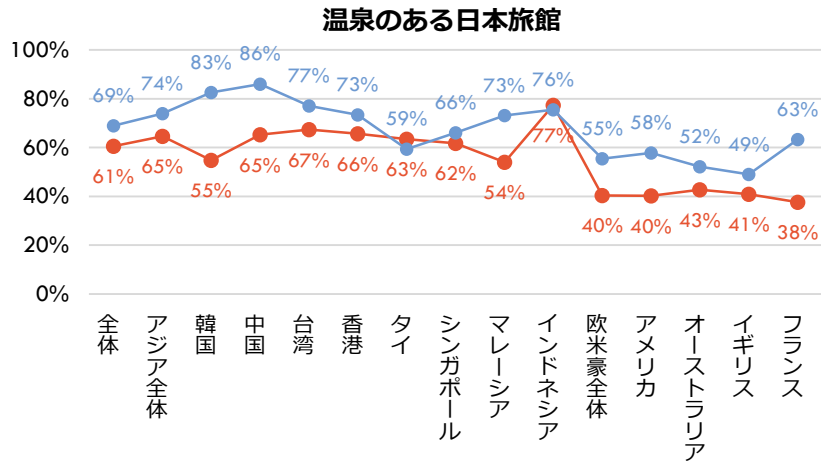
自分の子供・親以外の家族・親族



● 2020年度新型コロナ影響度特別調査 (訪日希望者) ● 2019年度通常調査 (訪日希望者)

出典：DBJ・JTBF アジア・欧米豪 訪日外国人旅行者の意向調査 (2019年度版・2020年度 新型コロナ影響度 特別調査) より (公財) 日本交通公社作成

コロナ後の訪日旅行のスタイルはどう変わるのか③ 日本旅館人気は衰えない一方、温泉や民泊の選択率が低下

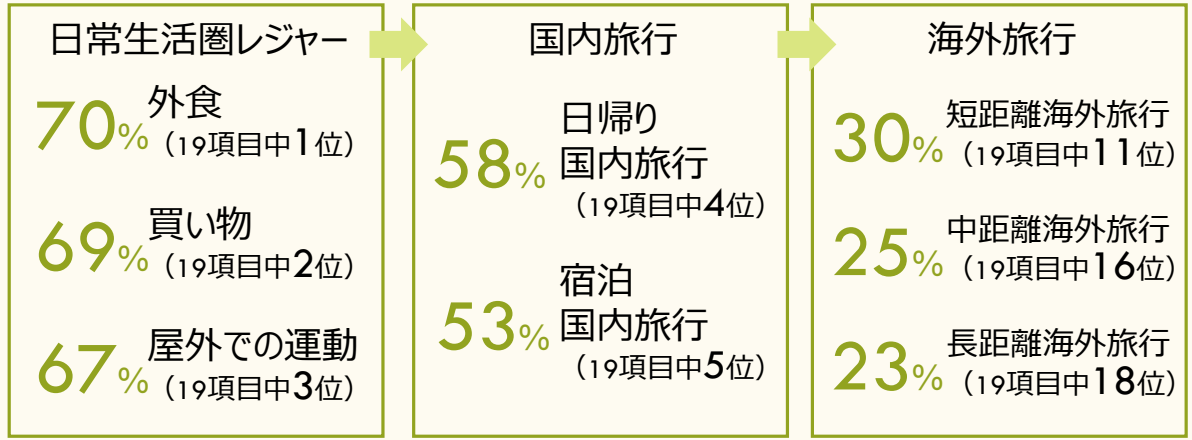


● 2020年度新型コロナ影響度特別調査 (訪日希望者) ● 2019年度通常調査 (訪日希望者)

出典：DBJ・JTBF アジア・欧米豪 訪日外国人旅行者の意向調査 (2019年度版・2020年度 新型コロナ影響度 特別調査) より (公財) 日本交通公社作成

1

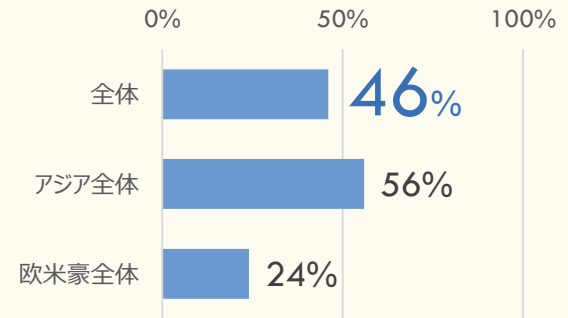
今年中の海外旅行市場の回復は難しい※



※選択率・順位は全国籍・地域

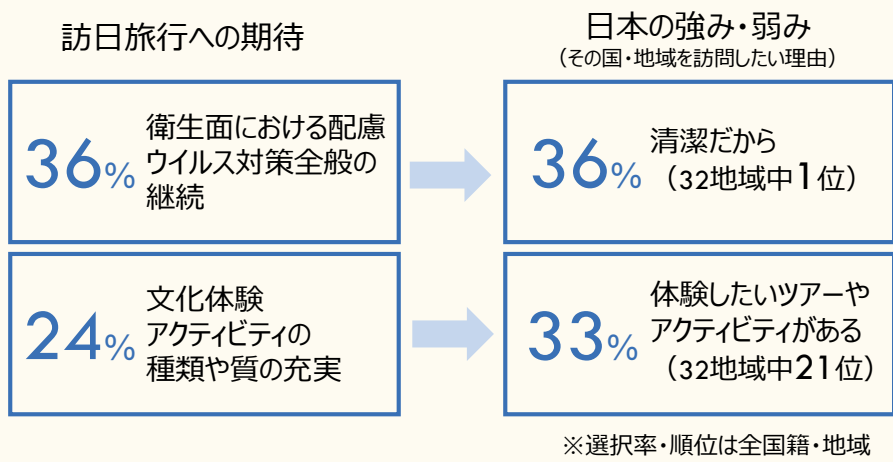
2

新型コロナ終息後の訪日意向は高い



3

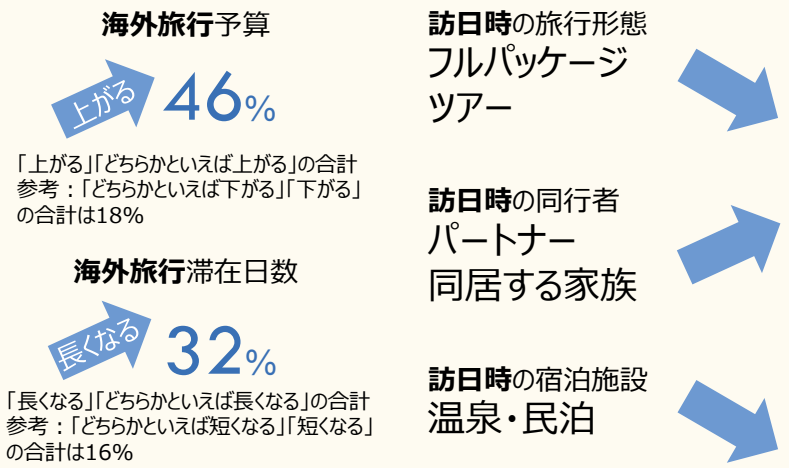
新型コロナ終息後の訪日旅行への期待と日本の強み・弱み※



※選択率・順位は全国籍・地域

4

新型コロナ終息後の訪日旅行は変化…？



世界的にインバウンド市場の再開時期は不透明

外国人旅行者の今年(2020年)の海外旅行の実施意向は3割程度に留まる（調査結果）
ヨーロッパで急速に感染が再拡大する等、感染終息が見えない



終息後の海外旅行意向は高い

終息後の海外旅行意向は82%（調査結果）



終息後の海外旅行の行き先では日本が1位・特にアジアで選択率が高い

終息後の海外旅行の行き先としては日本が46%で32地域中1位（調査結果）
日本訪問希望は香港、台湾、タイ、中国、シンガポールの順で高い（調査結果）



東アジアを中心に感染不安が払しょくされない限り海外旅行を実施しない傾向

今後6ヶ月以内の海外旅行意向は欧米豪が高い一方、終息後の海外旅行意向はアジアが高い（調査結果）



インバウンド市場の再開に向けて今できることは…

1

市場が再開されるまでの
現地での**高い訪日需要**の維持・喚起

2

インバウンド市場の再開の際に
どのような市場から受け入れるのか検討

現地で訪日需要を喚起・
維持する事例

1

大手旅行会社による日本産の農産品等販売

(香港・縦横遊WWPKG社／香港・EGL社)

現地で訪日需要を喚起・
維持する事例

2

現地ホテルの宿泊プランとのコラボレーション

“We Miss Japan Room Package”との青森県のコラボレーション
(香港・ハイアットセントリックヴィクトリアハーバー香港・青森県)

現地で訪日需要を喚起・
維持する事例

3

日本を体験できる宿泊プランの販売

(台湾・台北晶華酒店)

第30回旅行動向シンポジウム 資料（主催：公益財団法人日本交通公社）

本資料の引用や転載をご希望の場合は、下記までご連絡ください

公益財団法人日本交通公社 観光文化情報センター 企画室 (zaidan_info@jtb.or.jp)